

どこへ避難すればいいの？

「災害時に避難する場所」には、**風水害等避難所**と**津波避難場所**があります。しかし、市が指定する場所にとらわれることなく、より安全な場所があれば、そちらに避難しましょう。また、地震などが発生したとき、がけ崩れなどで道路が通れなくなる可能性があります。普段から住み慣れた町でも、避難先までの道のりを確認しておきましょう。

14・15ページの「災害時に避難する場所」は、すぐに確認できるように抜き取り、保管しておきましょう（市では、災害時に避難する場所の指定基準を設け、施設の耐震性や土砂災害の危険性などを考慮し、随時見直しを加えています）。

風水害等避難所とは

台風などにより風水害が発生したときに、**洪水や土砂災害などから避難するための施設**です。市が発令する警戒レベル3（避難準備・高齢者等避難開始）、警戒レベル4（避難勧告）などに伴い開設されます。

津波避難場所とは

地震が発生したときに**津波からまず避難するための場所**です。津波が予想される場合や津波警報などが発表されたときは、呼びかけを待たず、すぐに津波避難場所などの高いところへ避難してください。

指定避難所とは

災害の危険性があり避難した住民のかたが、災害の危険性がなくなるまでの期間滞在したり、災害により自宅へ戻れなくなった住民のかたなどが一時的に滞在したりすることを目的とした施設のことです。



各自でできる対策をお願いします

- ・避難所に避難する際は、マスクなどを着用しましょう。
- ・マスクがない場合は、タオルや手ぬぐいなどで口を覆いましょう。
- ・非常用持ち出し袋に感染症対策グッズを追加しておきましょう。

避難先の検討をお願いします

- ・安全な場所を確保できる場合は、自宅内の安全な場所での避難を検討しましょう。
- ・場合によっては、ホテルや親戚・友人の家などの避難先を検討しましょう。

子育て支援センターでは、親子向けのクッキング教室を毎年度実施しています。前年度には「鳥羽の食材を使ったピザ作り」を開催しました。加茂牛とトマトジュースを合わせたミートソースと、アオサ入りのホワイトソースの2種類のピザで、色合いと香りが食欲をそそるものが出来上がりました。

続いて「パパと簡単にできるクッキー作り」の開催を予定していました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大が懸念され、残念ながら中止となりました。

このような状況の中、自宅で手軽に取り組んでいただくため、市のYouTubeチャンネル「みんなでクッキング」の動画配信を始めました。動画を見たかたから、「鳥羽の食材もいろいろあるんですね」「身近にある材料でできますね」などの感想をいただき、食の関心を深め、鳥羽の特産物を知ってもらおう良い機会になりました。「クッキーも簡単だったよ」という声をいただき、今年度もさらに楽しんで作れるものを考えています。

幼少期の食事で「味覚の獲得は、視覚」からの影響がとても大きいと言われています。色合いや形で食べようとして、パパやママがおいしそうに食べているのを見て、苦手な味の物も食べられるようになりたいです。また、「一緒に食べる」「一緒に作る」といった経験しながら食を楽しむことが重要だと思えます。ライフスタイルが多様化している今だからこそ、「お家で楽しくクッキング」してみませんか。



みんなでクッキング
YouTube 再生リスト

総務課防災危機管理室



(25)

1118

一人一人が備えてこ！
防災力UP！鳥羽

vol.95

Vol.58



食と育ち

みんなで子育て
だっこで
ほっと

子育て支援センター
☎ (25) 7225